

「保健医療科学」
第75巻 第4号 予告

特集：加熱式たばこ時代の禁煙支援：多職種・地域連携による自治体での実践（仮題）

- わが国の禁煙支援政策の変遷と禁煙支援マニュアルの改正について（仮題）…………… 中村正和
加熱式たばこの有害性と健康影響に関する最新知見（仮題）…………… 稲葉洋平，牛山明
自治体における禁煙支援の基本スキル：ニコチン依存の理解と動機づけ面接の活用（仮題）…………… 瀬在泉
母子保健を起点とした禁煙支援：妊産婦とパートナーへの支援を通じた家庭内受動喫煙防止に向けた
地域実装モデル（仮題）…………… 額額朋弥
薬剤師会と自治体が連携した次世代喫煙防止教育プログラムの構築と展開（仮題）…………… 加藤淳
地域薬局を活用した禁煙支援の裾野拡大：薬剤師による受診勧奨とセルフケア支援（仮題）…………… 戸張裕子
地域ネットワークによる包括的禁煙支援：調布市における三師会連携と職域アプローチの統合（仮題）
…………… 鈴木隆宏
自治体におけるたばこ対策推進のための人材育成—国立保健医療科学院における多職種・地域連携型
研修の取り組み—（仮題）…………… 戸次加奈江，楠瀬翔一

編 集 後 記

女性の健康は、思春期から性成熟期，更年期，高齢期まで，それぞれのライフステージに応じて異なる健康課題に直面することが特徴である。近年は，健康日本21（第三次）において「女性の健康」が新たな柱として位置づけられたほか，女性版骨太の方針や女性の健康総合センターの設立など，国を挙げた取組が進められている。また，地方自治体や職域においても，女性の健康づくりを推進する実践が広がるとともに，災害・健康危機への備えを含め，女性の健康を取り巻く課題はますます多様化している。

本特集では，国の政策，ライフコースアプローチ，エビデンスに基づいた政策形成（EBPM），地方自治体，職域，災害・健康危機という多様な視点から，各分野で研究・実践に携わる執筆者に，それぞれの専門的立場から最新の知見と取組をご紹介いただいた。

女性の健康を個人の健康課題として捉えるだけでなく，社会環境や就労，地域，健康危機など幅広い視点から整理することで，公衆衛生に携わる読者の皆様にとって，今後の政策立案や地域保健活動，研究の一助となることを願っている。
（公衆衛生政策研究部 佐々木由理）